

令和年度 第6回 理事会議事録

日時：令和元年10月29日（火）19：50～21：00

場所：県士会事務所

出席：（理事）小林伸、磯野、高村、小林司、有泉、
北山、名取、菊池、古屋、井村、大西、
鈴木

（部長）入倉、秋山

（監事）谷村、齋藤

書記：笠井

会員管理情報

慶事3件 弔事1件 施設数136

会員数909名（施設848名 自宅61名）

I. 審議事項（全3題）

1. 学術大会局士会学術集会部 第23回士会学術集会部進捗状況の報告及び審議について（菊池局長）

進捗状況について以下の通り進めてよろしいか。

①学術集会のスケジュールおよびポスターを県士会ホームページに掲載予定（別紙参照）

②11月初旬に学術集会への参加申し込みとポスターを各施設に発送予定。

③11月8日に甲府城南病院、11月28日にアピオ甲府にて運営スタッフで打ち合わせを行う予定。

・有泉局長

ポスターに開始時間、受付時間を掲載した方がよいのではないか。

→菊池局長

掲載するように修正する。

<決定>

ポスターは時間等を追加掲載し、他は予定通りそのまま進めていく。

2. 第3回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会運営会議について（菊池局長）

①名称後援団体承諾状況について

ポスターを作成するにあたり名称後援団体の依頼を前回の大会にならって行っている。OT士会から追加の申請をしてほしい（歯科衛生士会、栄養士会、認知症の人と家族の会）との依頼があり、その3団体を追加した。承諾済みが15団体、承諾返信待ちが5団体となっている。名称後援団体の依頼先は他にもした方がよいか、御意見を頂きたい。

<決定>

現在、申請している団体の後援でよい。

小林会長

・合同の運営会議に団体協議会の会長や3士会の会長は出席しなくていいのか。

→菊池局長

各士会に情報を持ち帰ってもらって、密に連絡をとり合っているのが基本的にはよいが、最初の全体が集まる会議には出席していただきたい。

3. 士会員の手当てについて

・小林会長

異論がなければ 県外の宿泊、会議など協会に準じて活動費を今年度より捻出してもよいか。

→北山局長

方向性は賛成だが、委員会や各局の見積もり、試算を出し、毎年捻出できる財源があるのか検討をしてからでないかと危険だと思う。

→高村

北山先生の意見に賛成。昨年度の実績を鑑みてから検討した方がよろしいかと思う。

<決定>

昨年度の実績で県士会から財源が出せるかどうかを検討する。今後、事業等も増える予定であるので、その分も考慮した方がよい。各委員会と各局で士会を代表して出席した会議を挙げてもらい、次回の理事会で具体的な数字を出して検討する。事務局から各局に問い合わせメールを出すので速やかな返信をする。

II. 報告事項（全23題）

1. 各種委員会報告

・選挙管理委員会（有泉局長）

協会の2019年度選挙管理運営委員会に宮下委員長が出席した。

・表彰委員会

関東甲信越ブロック協議会賞に谷村監事が受賞された。

・訪問理学療法委員会（小林副会長）

生活期リハの案内が出ていると思う。3士会団体協議会主催の家屋調査の研修会に246名の参加者があった。

・災害対策支援委員会（有泉局長、小林会長）

春日居サイバーナイフ病院の磯野 OT が、長野県へ緊急時の本部立ち上げとして4日間活動をされたとの報告があった。

派遣は中止となったが、福島県から山梨 J-RAT への依頼があった。

・特別支援教育委員会（有泉局長）

前回の理事会でも同様の連絡をしたが、11月5日に研修会を予定している。

・がんリハ推進委員会（小林副会長）

来年2月23日に県立文学館で公開講座とシンポジウムを開催する予定。

・やまなし地域リハ・ケアを考える会（磯野副会長）

5年の区切りがつくので成果物を作る準備に入る

ている。

- ・オリパラスポーツ委員会（有泉局長）
WEB 面接をしているが返事はない。来月東京の会議に小尾先生が出席する。
- ・働きやすい環境づくり検討委員会
関ブロで会議があるので藤田先生から報告がある予定。
- ・専門職団体協議会（小林副会長）
来週、理事会を開く。学会の専用の通帳が完成した。

2. 学術大会局（菊池局長）

- ①関東甲信越ブロック学会検討委員会の報告
別紙議事録参照。WEB カメラを付けた PC を使用し WEB 会議を行った。WEB 会議について日当となる規約などの制定について検討をして頂きたい。

<決定>

協会の日当が出ることになっているので、協会に準じて士会も規約を定めていく。

3. 生涯学習局（北山局長）

- ①第2回新人教育研修会について

第2回新人教育研修会の前半が終了した。途中退席してしまう会員がいるので前半と後半に分けて受付を今回行ったが、6名の会員が後半の研修は受けないのに、カードだけは入力して帰って行った。このことに対して担当スタッフはショックを受けた。後半の研修会終了後に最後まで受講しなかった会員に対してはポイントを付与することはできないことをアナウンスした。

第2回新人教育研修会後半は11月6日に開催予定。

- ・大西局長

カードを預かり研修会終了後にカードを返すようにするのかどうか。

→北山局長

協会でもそこまでの体制はとっていないので、士会で強制することはできないと考えている。

- ②生涯学習の新システムの案内が協会の HP に適時更新されている。新制度に関しての詳細が出てるので各職場のスタッフへ啓発をお願いしたい。県士会の HP から協会の HP へリンクするようにしていきたいと考えている。

4. 学術研修局（名取局長）

- ①理学療法士講習会（応用編）について

台風19号の影響により、10月19日、20日に予定していた理学療法士講習会（応用編）を令和2年3月1日～2日に延期することとした。会場、テーマ、講師の変更はない。

5. 社会局（古屋局長）

- ①「介護現場人材育成研修」の講師派遣依頼について

県立介護実習普及センターより講師派遣依頼を受け2名推薦した。

- ②「郷育フォーラム2019」への参加

10月6日甲府市総合市民会館において職業体験ブースへの出展を行った。

- ・小林副会長

参加して頂いた中澤先生はその日、当直であった。このままでは、参加してくれる方がいなくなってしまうと思うので、委託事業は特に予算づけを検討して頂きたい。

- ③関東甲信越ブロックスポーツ事業推進委員会

10月26日に実施した。

- ④U14ATF/U18ITF 国際 Jr テニス

延べ42名依頼を受けた。

- ⑤躰道全国大会

東京より3名受け入れ、山梨の機会提供に感謝するコメントを頂いた。

6. 企画局（井村局長）

- ①公開講座は3月22日に実施することが決定した。

7. 事務管理局（有泉局長）

- ①後援承諾について

第26回日本ホスピス・在宅ケア研修会全国大会 in 山梨の後援承諾を行った。

- ②ボランティア保険について

事業終了後、一般参加者数について有泉局長に報告する。名簿の中に保険の対応が必要な人の名前が入っていればよい。

- ③メール配信進捗状況

理事・監事対象のテスト配信作業を実施した。「メールアドレス登録完了のメッセージがなかった」との報告をいただいた。その他気が付いたことがあったら有泉局長まで連絡をする。登録情報の詳細の設定については検討継続中。

参加対象者がPT以外の場合はどうするか

事務局に送ればOT士会等にメールで送信する。

III. その他

- ・11月29日（金）栗原先生との懇親会について参加する方は今週中までに有泉局長にメールをする。

IV. 次回の理事会日程について

日時 令和元年11月26日（火）19:00～

場所 県士会事務所

連絡 11月22日（金）までに審議事項および資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。

V. 会長より

- ・9月下旬にねんりんピック、療育フォーラムに初め

て参加をした。担当者の方はお疲れ様でした。

- ・ 今月 18 日に半田会長が叙勲を受けたことでお祝いに参加した。
- ・ 今月 19 日は協会の理事会の傍聴をさせてもらった。組織強化委員会に磯野副会長、北山局長と参加した。その中で生涯教育の新しいイメージが出来上がった。2121 年スタートとなる。前期、後期 5 年間で研修を終えると登録理学療法士となる。その後 5 年毎の更新となり並行して認定理学療法士と専門理学療法士の研修を受けられることになった。実施研修は登録理学療法士がいる施設で受けることになる。認定を取ることで医療広告の規制が緩和される。看護師の様に加算を取ることはハードルが高く厳しい。
- ・ 協会会館建設について、前の建物の残骸などがあり、竣工式の予定が遅れ 4 月ごろになる予定。
- ・ 関ブロ士会長会議に出席した。群馬で行われ 1300 名の参加があった。来年は茨城で 10 月 17 日、18 日に開催予定。2021 年 9 月 4 日、5 日新潟で 50 周年記念の開催予定。山梨、新潟、神奈川も記念開催の年となるので日程を調整する必要がある。
- ・ 協議会の表彰は 2 期 4 年、士会長を務めることで対象になることになった。
- ・ 関ブロ学会検討委員会では J ステージの登録の説明や WEB 会議の検討についての話となった。災害などで学会を中止する場合について、協議会長、学会長、士会長の 3 人で判断することとなった。中止の条件をどうしていくか、保険なども懸案事項となっている。学会担当者はアンテナを高くして情報収集に努めていただきたい。
- ・ 山梨で行われたテニスの国際大会に、東京都士会のスポーツ関係の士会員が山梨県士会とともに参加し、都士会から研修と実践を兼ねた機会を提供していただきありがたいと評価された。
- ・ 災害について各士会でお見舞金等があれば集めて頂きたいとの問い合わせがくることになっている。